

2019年5月13日

各位

会社名 株式会社大戸屋ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 窪田 健一
 (JASDAQ・コード2705)
 問合せ先 取締役経営企画部長 松岡 彰洋
 電話 0422-26-2600

特別損失の計上及び業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は2019年3月期通期連結会計期間(2018年4月1日~2019年3月31日)において、特別損失を計上することとし、2019年3月4日に公表いたしました2019年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

(1) FC営業補償金

当社は2019年3月4日公表いたしました「国内全店舗休業に関するお知らせ」のとおり、3月12日に国内全店舗の休業(一部店舗を除く)を行いました。その際に休業したフランチャイズ加盟者に対するFC営業補償金39百万円を計上いたしました。

(2) 減損損失

国内直営店舗に係る減損損失283百万円を計上いたしました。これに伴い法人税等調整額103百万円を計上いたしました。

2. 2019年3月期通期連結業績予想と実績の差異

(2018年4月1日~2019年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	25,820	470	480	190	26.26円
実績(B)	25,729	414	463	55	7.64円
増減額(B-A)	△91	△56	△17	△135	—
増減率(%)	△0.3	△11.9	△3.5	△71.0	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	26,265	634	662	204	28.39円

3. 業績予想との差異の理由

当社は最近の既存店売上高の状況や経営環境に鑑みて国内直営店舗の減損を行うことといたしました。このため親会社株主に帰属する当期純利益が業績予想を下回ることとなりました。

以上